

# 平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 オプテックス・エフエー(株)  
 コード番号 6661 URL <http://www.optex-fa.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 小國 勇  
 (氏名) 坂口 誠邦

TEL 075-325-2930

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	2,021	—	9	—	△6	—	△54	—
20年12月期第3四半期	2,842	3.2	287	△24.1	318	△19.4	172	△32.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	△2,185.17	—
20年12月期第3四半期	6,916.98	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年12月期第3四半期	2,657	—	2,255	—	84.7	90,282.30
20年12月期	2,881	—	2,403	—	83.2	96,255.13

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 2,249百万円 20年12月期 2,398百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	1,300.00	—	3,100.00	4,400.00
21年12月期	—	1,000.00	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	1,500.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	△23.8	40	△89.4	30	△92.7	△25	—	△1,003.37

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	24,916株	20年12月期	24,916株
② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	一株	20年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	24,916株	20年12月期第3四半期	24,916株

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い、四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年1月1日～9月30日）におけるわが国経済は、一部で生産の底打ちや在庫調整の一巡を背景に景気の下げ止まりが見られるものの、企業収益の減少、設備投資の抑制や雇用環境の悪化等、引き続き厳しい状況にあります。

当社グループの属する制御機器業界におきましても、在庫調整の一巡等を背景に一部で持ち直しの兆しが見られたものの、自動車・半導体業界をはじめとして国内外ともに設備投資の抑制傾向が続き、需要は引き続き低迷しております。

このような経営環境の中で当社グループは、画像処理装置・画像センサ市場の開拓を推し進めるべく、画像センサ、LED照明の拡販、国内・海外での新規顧客の開拓、グループシナジーの追求、同業他社との協業など積極的な営業活動を展開するとともに、徹底した経費削減の実施に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は、画像機器は国内を中心に伸長したものの、汎用機器が国内・海外、特に欧州で受注が大幅に落ち込んだことで、20億21百万円となりました。利益面につきましては、全社一丸となりコストダウン、経費削減に努めた結果、営業利益は9百万円となりましたが、持分法による投資損失の発生により経常損失は6百万円、繰延税金資産の取崩しにより四半期純損失54百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比較して2億24百万円減少し、26億57百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が23百万円減少し、また売上債権が1億92百万円減少したことによるものです。

##### (負債及び純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末と比較して76百万円減少し、4億1百万円となりました。主な要因は、買掛金が3百万円減少し、また未払法人税等が75百万円減少したことによるものです。純資産の残高は、前連結会計年度末と比較して1億47百万円減少し、22億55百万円となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により1億27百万円増加、投資活動により38百万円減少、財務活動により1億11百万円減少し、期末残高6億53百万円と期首残高比23百万円減少となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、1億27百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額1億59百万円により資金が減少しましたが、売上債権の減少1億92百万円及び未収消費税等の減少40百万円による資金の増加があったことによるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、38百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得19百万円及び無形固定資産の取得に17百万円使用したことにより資金が減少しました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1億11百万円となりました。これは主に、配当金の支払1億2百万円によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年7月17日に公表しました業績予想より変更しておりません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用し、評価基準については原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

当社の機械及び装置については、従来、耐用年数を11年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より7年に変更しております。

この変更は、平成20年度の法人税法の改正を契機に、当社の機械及び装置につき経済的耐用年数の見直しを行った結果によるものです。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	653,447	676,983
受取手形及び売掛金	566,638	759,466
製品	170,403	203,520
仕掛品	17,540	530
原材料及び貯蔵品	60,415	53,233
繰延税金資産	21,593	18,735
その他	177,208	127,706
貸倒引当金	△159	△663
流動資産合計	1,667,088	1,839,512
固定資産		
有形固定資産	76,684	94,743
無形固定資産		
のれん	1,021	1,209
その他	50,550	31,836
無形固定資産合計	51,571	33,046
投資その他の資産		
投資有価証券	746,760	755,633
繰延税金資産	68,172	104,557
その他	47,654	53,933
貸倒引当金	△630	—
投資その他の資産合計	861,957	914,124
固定資産合計	990,213	1,041,914
資産合計	2,657,301	2,881,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	154,731	158,431
1年内返済予定の長期借入金	8,820	12,948
未払法人税等	212	75,242
賞与引当金	31,609	10,289
その他	87,496	111,409
流動負債合計	282,869	368,320
固定負債		
長期借入金	795	6,378
退職給付引当金	63,978	59,196
役員退職慰労引当金	54,204	44,447
固定負債合計	118,977	110,021
負債合計	401,846	478,341

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	546,525	546,525
資本剰余金	554,098	554,098
利益剰余金	1,140,517	1,297,118
株主資本合計	2,241,140	2,397,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,332	550
評価・換算差額等合計	8,332	550
新株予約権	2,071	211
少数株主持分	3,909	4,581
純資産合計	2,255,454	2,403,085
負債純資産合計	2,657,301	2,881,426

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,021,964
売上原価	1,154,000
売上総利益	867,963
販売費及び一般管理費	858,239
営業利益	9,723
営業外収益	
受取利息	3,159
受取配当金	147
技術指導料	3,600
その他	359
営業外収益合計	7,266
営業外費用	
支払利息	281
売上割引	1,028
持分法による投資損失	21,939
その他	365
営業外費用合計	23,615
経常損失(△)	△6,625
特別損失	
固定資産除却損	608
特別損失合計	608
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,234
法人税、住民税及び事業税	19,641
法人税等調整額	28,242
法人税等合計	47,883
少数株主損失(△)	△672
四半期純損失(△)	△54,445

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	
売上高	688,088
売上原価	400,374
売上総利益	287,713
販売費及び一般管理費	305,173
営業損失(△)	△17,460
営業外収益	
受取利息	1,063
技術指導料	1,200
その他	260
営業外収益合計	2,523
営業外費用	
支払利息	68
売上割引	323
持分法による投資損失	833
その他	74
営業外費用合計	1,298
経常損失(△)	△16,234
特別損失	
固定資産除却損	589
特別損失合計	589
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,824
法人税、住民税及び事業税	14,892
法人税等調整額	△15,369
法人税等合計	△477
少数株主損失(△)	△697
四半期純損失(△)	△15,648



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成21年1月1日  
至 平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,234
減価償却費	43,113
のれん償却額	187
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,320
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,782
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,757
貸倒引当金の増減額(△は減少)	126
受取利息及び受取配当金	△3,307
支払利息	281
持分法による投資損益(△は益)	21,939
固定資産除却損	608
売上債権の増減額(△は増加)	192,827
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,925
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,700
未収消費税等の増減額(△は増加)	40,582
その他	△45,387
小計	284,823
利息及び配当金の受取額	2,307
利息の支払額	△281
法人税等の支払額	△159,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△19,868
無形固定資産の取得による支出	△17,312
貸付けによる支出	△1,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,780
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△9,711
配当金の支払額	△102,155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,866
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,535
現金及び現金同等物の期首残高	676,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	653,447

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

当社グループの事業は、電子機器関連事業のうち産業機器用製品の開発、設計、製造、販売並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	1,107,507	163,795	51,550	1,322,853
II 連結売上高(千円)				2,021,964
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	54.8	8.1	2.5	65.4

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

欧州 …………… ドイツ

アジア…………… 中国、台湾、韓国

その他…………… 北米、中南米

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)
	金額(千円)
I 売上高	2,842,100
II 売上原価	1,620,181
売上総利益	1,221,918
III 販売費及び一般管理費	934,698
営業利益	287,219
IV 営業外収益	34,864
V 営業外費用	3,519
経常利益	318,564
VI 特別利益	—
VII 特別損失	404
税金等調整前四半期純利益	318,160
法人税、住民税及び事業税	146,609
法人税等調整額	△387
少数株主損失	△405
四半期純利益	172,343

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	318,160
減価償却費	42,333
のれん償却費	7,104
持分法による投資利益	△4,869
賞与引当金の増加額	19,518
退職給付引当金の増加額	7,070
役員退職慰労引当金の増加額	7,321
貸倒引当金の増加額	48
受取利息及び受取配当金	△27,383
支払利息	1,208
固定資産除却損	171
売上債権の増加額	△105,304
たな卸資産の増加額	△11,427
仕入債務の増加額	35,563
未収消費税等の減少額	15,495
その他	27,969
小計	332,980
利息及び配当金の受取額	3,662
利息の支払額	△1,208
法人税等の支払額	△215,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,261
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△54,792
無形固定資産の取得による支出	△20,567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,360
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△9,711
配当金の支払額	△94,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,391
<b>IV 現金及び現金同等物の減少額</b>	△59,490
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	632,116
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	572,626

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)

当社グループの事業は、電子機器関連事業のうち産業機器用製品の開発、設計、製造、販売並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)

	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	1,725,291	256,540	82,140	2,063,973
II 連結売上高(千円)				2,842,100
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	60.7	9.0	2.9	72.6

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

欧州 ……………ドイツ

アジア……………中国、台湾、韓国

その他……………北米、中南米

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。